# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

| | |
|---|---|
| 幼稚園・学校番号 | 2094428 |
| 施設名（園名等） | 幼保連携型認定こども園サザンヒルズこども園 |

1．活動のテーマ

<テーマ>

食育

<テーマの設定理由>

園で提携している地方農園があり、そこでの食物の栽培を活かしテーマを設定した。子ども自身が栽培を通して食べ物に興味・関心を持っている姿が見られるようになったことから、地方栽培を知り、命をいただいていること、自分たちで育てる難しさや生産者に存在に気づき、感謝の心を育むために設定した。

2．活動スケジュール

・5 月～7 月までの期間に食物の成長を感じられるように活動する。
・紙芝居を用いて、クイズ形式で子どもたちに考える楽しみ、考える力を育てる。
・実際に観たり、触ったり、嗅いだりすることで 5 感で感じる。
・食物がどのような期間を経て、成長し、美味しくできるかを知り実食する。

3．探究活動の実践

<活動の内容>

・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。

●準備・・・紙芝居・さとうきび・ばななの葉
●内容・・・①紙芝居を用いて、クイズ形式で地方農園について知る
②「島バナナ」「さとうきび」の育ち方を知り、実際に観たり、触れたり、嗅いだりして観察する。
③収穫を喜び、実食して味わう。






① 【沖縄とさとうきび＆島バナナ】について学ぼう！

「沖縄ってみんなの住んでいる稲城から、どのぐらい離れているでしょう？」

「寒い？」「熱い？」などの東京との違いを知る






②触ったり、匂いを嗅いだり、食べてみよう！












③収穫をして食べてみる。




4．振り返り

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

・沖縄という地名を知っていいる子が多かった。
・ばななの葉からもバナナの匂いがすることに気づいていた。
・観る、触る、嗅ぐ、味の感覚がしっかりとそだっていることが分かった。
・活動を通して、食べ物への意識が高まったと感じる。
・クラス担任だけではなく、他の保育教諭も活動に関わることで、話を聞く・活動に取り組む姿勢が育っていると感じた。
・生産者がいることに気づき、食べ物をいただくことへの感謝の気持ちを育むことができた。
・園で育てている野菜も天候や水不足により、不作となったものがあることから、育てることの難しさを実感することができた。